（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年4月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	新聞購読料（神戸新聞）（3月分）

領収証

2025年03月分

[redacted]

No.　1- 331-0509-000

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計 ※は軽減税率対象品目		¥4,450 (内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(消費税　¥329)

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R7.4.7 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年4月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明
		備考	兵庫新報購読料(R7年1月～3月分)

領収証

No.

2025年　4月　16日

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　様

金額	¥1500-

但 兵庫新報購読料令和7年1月～3月分

上記正に領収いたしました

消費税込	¥136-
現金	
小切手	

株式会社 兵庫新報
代表取締役 [redacted]
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目5番1-10
TEL080-2477-3733　FAX078-761-3975

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年4月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
3	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	兵庫ジャーナル購読料 (R7年1月～3月分)

2025 年　4 月　16 日

領収書

水田　裕一郎　様

￥8,400-

但し　兵庫ジャーナル購読料Ｒ７年１月～3 月分として

上記金額正に領収いたしました。

内
消費税 10%（￥764）

株式会社兵庫ジャーナル社
代表取締役　[redacted]
〒650-0011
神戸市中央区下山手通４丁目16-13
ファインコート山手6
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563
登録番号：T6140001012330

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年5月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明
		備考	新聞購読料（神戸新聞）（4月分）

領収証

2025年04月分

No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計		¥4,450
※は軽減税率対象品目		（内消費税等¥329）

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象　¥4,450
（消費税　¥329）

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL：079-235-0206　FAX：079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R7.5.7 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年5月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 りぶる購読料(R7年4月～R8年3月)

NO.

りぶる購読料領収書

水田　裕一郎　殿

金 3,800円也

（但し令和7年4月～令和8年3月分1冊分）

令和7年5月16日

自由民主党兵庫県支部連合会

〒650-0004　神戸市中央区中山手通5-1-4
TEL:078-351-0901

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年6月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	新聞購読料（神戸新聞）(5月分)

2025年05月分

領収証

No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計 ※は軽減税率対象品目		¥4,450 (内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(消費税　¥329)

(株)神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R7. 6. 5 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年7月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	新聞購読料（神戸新聞）（6月分）

領収証

2025年06月分

No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計		¥4,450
※は軽減税率対象品目		（内消費税等¥329）

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象　¥4,450
（消費税　¥329）

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL：079-235-0206　FAX：079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R7.7.7 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年7月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	兵庫新報購読料(R7年4月～6月分)

領収証

No.

2025 年　7 月　16 日

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　　様

金額	¥1500-

但 兵庫新報購読料令和7年4月～6月分

上記正に領収いたしました

内
消費税等　¥136-

現金	
小切手	

株式会社 兵庫新報
代表取締役 井東 [redacted]
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目5番1-10
TEL080-2477-3733　FAX078-761-3975

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年7月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
3	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明

週刊・自由民主購読料
（R7年6月～R8年5月）

NO.

週刊・自由民主購読料領収書

水田　裕一郎　殿

金５，２００円也

（但し、年間購読料　R7.6～R8.5）

令和7年7月16日

自由民主党兵庫県支部連合会

〒650-0004　神戸市中央区中山手通5-1-4
TEL:078-351-0901

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである		共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	新聞購読料（神戸新聞）（7月分）

2025年07月分

領収証

ID(　　2900)
No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計		¥4,450
※は軽減税率対象品目		(内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(内消費税　¥329)

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL: 079-235-0206　　FAX: 079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R7. 8. 5 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明
			兵庫ジャーナル購読料 (R7年4月～6月分)

2025年　8月　15日

領収書

水田　裕一郎　様

￥8,400−

但し　兵庫ジャーナル購読料R7年4月～6月分として

上記金額正に領収いたしました。

内
消費税 10%（￥764）

株式会社兵庫ジャーナル社
代表取締役　富[redacted]
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16-15
ファインコート山手602
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563
登録番号：T6140001012330

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

整理番号		案分率	
3	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである		共通案分率　　%
			それ以外の案分　99%
			案分の説明
		備考	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@130×1，496通)

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別特（外）
@130　1,496通　¥194,480

小　計　¥194,480

郵便物引受合計通数　1,496通
課税計(10%)　¥194,480
(内消費税等(10%)　¥17,680)
非課税計　¥0

合計　¥194,480
お預り金額　¥194,480

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 8月15日 15:01
発行No.250815A7523　端P42箱12
連絡先：姫路郵便局
TEL:0570-943-219

（添付様式７）　　県政資料配布

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	県政資料「はい、県議会です。」の配布
活動概要	配布部数　　６，５００部 配布方法　　郵送　５，７５２部　　７４８部は手渡し 内　　容　　県政の仕組み、県議会の活動、県議会の仕事、常任委員会活動等をわかりやすく紹介しているので、県民に県議会への関心と理解を深める効果がある。 案 分 率　　政務活動以外の部分が全体の 1%を占める為９９%とする

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
8 － 3	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@１３０×１，４９６通)	194,480	99	192,535
8 － 4	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@１６４×３６２通)	59,368	99	58,774
8 － 5	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@１６４×２４２通)	39,688	99	39,291
8 － 6	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@１６４×３４０通)	55,760	99	55,202
8 － 7	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@１６４×１４３通)	23,452	99	23,217
8 － 8	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@１３０×２，７２６通)	354,380	99	350,836
8 － 9	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@１８０×４４３通)	79,740	99	78,942
合　　計		806,868		798,797

備考	添付書類：

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

毎日暑い日が続いておりますが、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

平素は一方ならぬご支援ご厚情を賜り、県政の推進に格別のご理解、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

本年度は、「農政環境常任委員会」に所属し、食料の安定供給と農林水産業の持続的発展、地域環境の負荷低減と地球環境問題への対応、自然環境の保全と再生などの審査・調査を行い、長期的視野を持ちつつ、各種施策により早期に効果が発現されるよう鋭意努力をしてまいります。

引き続き、皆様の負託にお応えすべく、皆様の「声」を「かたち」として、県政に反映されるよう努め、県政伸展、とりわけ郷土姫路の発展のため、尚一層精進いたす所存でございますので、何卒、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、県議会の仕組みや活動状況などわかりやすく掲載されました令和7年版『はい、県議会です。』の冊子をお手許にお届けいたしますので、ご高覧賜りますれば幸甚に存じます。

結びとなりますが、まだまだ暑さ厳しい折から、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

令和7年　立秋

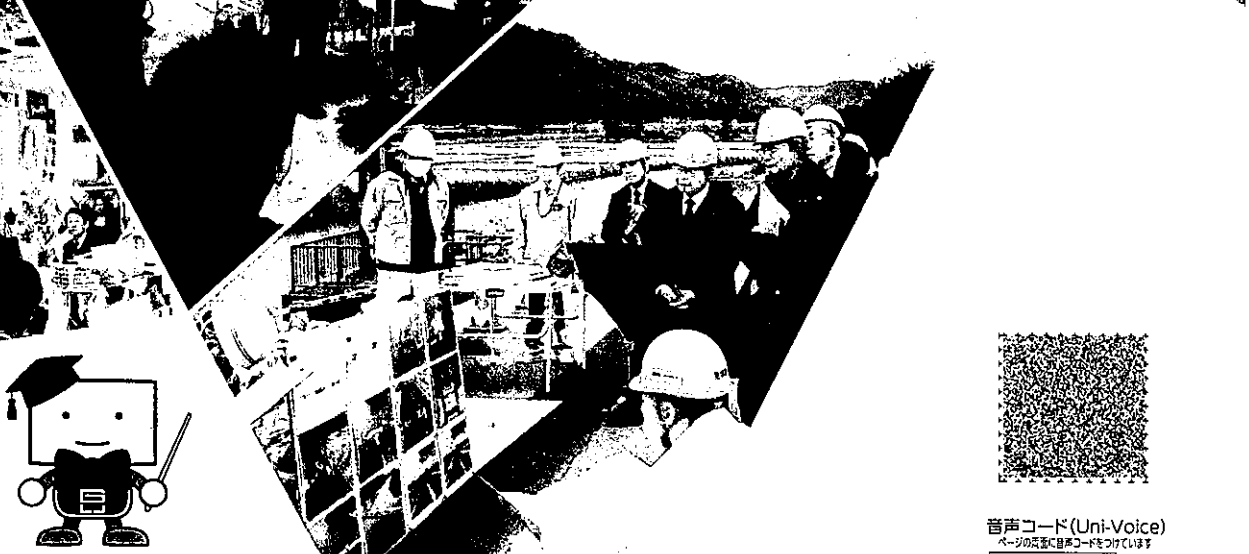
兵庫県議会議員
水田　裕一郎

～～～

はい、県議会です。

令和7年度版
兵庫県議会

心をつなぐ県議会情報誌



兵庫県議会広報
PRキャラクター
兵議博士（ひょうぎ はかせ）

音声コード(Uni-Voice)
ページの左右に音声コードをつけています
Uni-Voice Blind 検索

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

4

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別基（外）
@164　362通　¥59,368

小　計　¥59,368

郵便物引受合計通数　362通
課税計(10%)　¥59,368
(内消費税等(10%)　¥5,397)
非課税計　¥0

合計　¥59,368
お預り金額　¥60,000
おつり　¥632

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 8月15日 14:49
発行No.250815A7519　端P42箱12
連絡先：姫路郵便局
TEL:0570-943-219

案分率	
	共通案分率　%
	それ以外の案分　99%
	案分の説明
備考	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@164×362通)

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
5	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費	共通案分率　％ それ以外の案分　99％ 案分の説明	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@164×242通)

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別基（外）
@164　242通　¥39,688

小　計　¥39,688

郵便物引受合計通数　242通
課税計(10%)　¥39,688
(内消費税等(10%)　¥3,608)
非課税計　¥0

合計　¥39,688
お預り金額　¥40,000
おつり　¥312

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 8月15日 14:51
発行No.250815A7520　端P42箱12
連絡先：姫路郵便局
TEL:0570-943-219

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目
6	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

案分率	
	共通案分率　　%
	それ以外の案分　99%
	案分の説明

備考	
	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@164×340通)

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別基（外）
@164　340通　¥55,760

小　計　¥55,760

郵便物引受合計通数　340通
課税計(10%)　¥55,760
(内消費税等(10%)　¥5,069)
非課税計　¥0

合計　¥55,760
お預り金額　¥60,000
おつり　¥4,240

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 8月15日 14:55
発行No.250815A7521　端P42箱12
連絡先：姫路郵便局
TEL:0570-943-219

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

7

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別基（外）
@164　143通　¥23,452

小　計　¥23,452

郵便物引受合計通数　143通
課税計(10%)　¥23,452
(内消費税等(10%)　¥2,132)
非課税計　¥0

合計　¥23,452
お預り金額　¥23,552
おつり　¥100

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 8月15日 14:59
発行No.250815A7522　端P42箱12
連絡先：姫路郵便局
TEL:0570-943-219

案分率	
	共通案分率　%
	それ以外の案分　99%
	案分の説明
備考	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@164×143通)

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

8

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別特（外）　56.0g
@130　2,726通　¥354,380

小　計　¥354,380

郵便物引受合計通数　2,726通
課税計(10%)　¥354,380
(内消費税等(10%)　¥32,216)
非課税計　¥0

合計　¥354,380
お預り金額　¥354,380

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 8月15日 16:41
発行No.250815A1039　端N74箱01
連絡先：姫路南郵便局
TEL:0570-943-632

案分率	
	共通案分率　%
	それ以外の案分　99%
	案分の説明
備考	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@130×2，726通)

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目
9	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

案分率	
	共通案分率　　%
	それ以外の案分　99%
	案分の説明

備考	
	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@180×443通)

領収書

水田 裕一郎　様

［別納引受］
第一種定形外(規格内)　55.5g
@180　443通　¥79,740

小　計　¥79,740

郵便物引受合計通数　443通
課税計(10%)　¥79,740
(内消費税等(10%)　¥7,249)
非課税計　¥0

合計　¥79,740
お預り金額　¥79,740

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 8月15日 15:38
発行No.250815A2243　端N63箱01
連絡先：姫路長町郵便局
TEL:079-239-4690

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年8月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
10		案分率	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明
		備考	県政資料配布用封筒印刷代(角2封筒　6，500枚)

領　収　証

№ 008287

兵庫県議会議員水田裕一郎　殿

令和 7 年 8 月 28 日

金額	百万	千	円
	1	143715	

但し 角2封筒
上記の金額正に領収致しました。
（内、消費税額(10%)　¥13065 円）

日本郵政 収入印紙 200円

〈内　訳〉

入金区分		
	現　金	V
	小切手	
	手　形	
	その他	

有限会社　明輝堂印刷所
〒670-0987　姫路市苫編南2丁目43番地
TEL 079-230-0550
FAX 079-230-0551
登録番号 T5-1400-0205-1213

請　求　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　御中

令和 7 年　7 月　31 日 締切分　　No. 1

有限会社明輝堂印刷所
(登録番号:T5140002051213)
670-0987 兵庫県姫路市苫編南2丁目43
TEL:079-230-0550　FAX:079-230-0551

[redacted]

お客様コードNo.[redacted]
毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額(税抜)	消費税額	御買上計	今回御請求額
0	0	0	130,650	13,065	143,715	143,715

伝票日付	伝票No.	品番・品名	数量	単位	単価	御買上額
R.07/07/31	19745	角2ﾊﾟｽﾃﾙｽｶｲ100,2色刷り 郵便区内特別 表記有:6000枚　表記無:500枚	6,500.00	枚	20.10	10% 130,650
		【売上合計】			(本体 10%)	130,650
					(消費税 10%)	13,065

（添付様式７）

角２封筒印刷

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	角２封筒印刷
活動概要	印刷部数　区内特別郵便　表記あり　６，０００枚 区内特別郵便　表記なし　　５００枚 内　　容　別紙のとおり 案 分 率　９９％とする

経費	領収書No	項目・内容	支出額	案分率（%）	政務活動費充当金額
	8 － 10	県政資料配布用封筒印刷代（角２封筒６，５００枚）	143,715	99	142,277
	－				
	－				
	－				
	－				
	合　　計		143,715		142,277
備考					

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

料金別納
郵便

郵便区内特別

兵庫県議会議員
水田 裕一郎 事務所

〒672-8061 姫路市飾磨区天神29
TEL(079)235-6201(代)
FAX(079)235-6202
e-mail : info@yuichiro-mizuta.com
URL : http://www.yuichiro-mizuta.com

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年9月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　50% それ以外の案分　% 案分の説明
		備考	ホームページ更新費(レンタルサーバー代含む)(2025年5月～2026年4月)

領　収　証　兵庫県議会議員　水田裕一郎　様　No.＿＿＿＿＿

★　¥ 118,800－

但ホームページ更新費用、ドメイン維持、サーバーレンタル料金(2025年5月～2026年4月)

2025 年 5月 1日　上記正に領収いたしました　登録番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

[redacted]

[redacted]

monofactory(モノファクトリー)

[redacted]

[redacted]

200円

ご請求書

〒672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神29

兵庫県議会議員 水田裕一郎 様

[redacted]

monofactory
www.mono-factory.com

monofactory モノファクトリー
[redacted]
登録番号:T1810211143802

当月ご請求額 ¥118,800

ご請求日 2025年5月1日

納品日	項目	数量	単位	単価	小計	備考
2025/6/1	ホームページ更新費用(12ヶ月分)	12		5,000	60,000	
	※2025年5月～2026年4月分					
2025/6/1	ドメイン維持・サーバレンタル料金	12		4,000	48,000	
	※2025年5月～2026年4月分					

[redacted]

合計	108,000
消費税 10%	10,800

ホームページ更新業務委託契約書

水田裕一郎（以下「甲」という）と モノファクトリー（以下「乙」という）は、業務委託契約（以下「本契約」という）を次のとおり締結する。

第1条 委託業務

1. 甲は、県議会議員水田裕一郎についてのホームページをインターネット上に公開するためのウェブサーバの提供、ドメイン（yuichiro-mizuta.com）の維持、ホームページ更新についての業務、情報発信についてのコンサルタント業務(以下「本業務」という)を乙に委託し、乙はこれを受託する。
2. 本業務の範囲は別紙の更新範囲表に基づく ただし、甲の指示により業務の処理内容、作業条件などを著しく変更した場合には、甲乙協議の上、契約条件を変更することができるものとする。

第2条 委託料

1. 甲は乙に対し、本業務の対価としてホームページ更新について月額金 5,000円(税別) 、ウェブサーバ及びドメインの維持について月額金 4,000円（税別）を支払う。
2. 委託料は契約期間開始までに12ヶ月分を一括で支払うものとする。

第3条 契約期間・契約更新

1. 契約期間は、令和7年5月1日から令和8年4月30日までとする
2. 契約期間満了日の1ヶ月前までに、甲乙いずれからも何ら申し出のないときは、本契約と同一の条件でさらに12ヶ月間更新するものとし、以後同様とする。

ただし、乙が次の各号の一に該当する場合は、甲はこの契約を解除することができる。

（1）契約を履行しないとき又は履行する見込みがないと甲が認めたとき。
（2）乙から契約解除の申し出があったとき
（3）契約事項に違反したとき

第4条 契約の解除

1. 甲は本契約を解除する際は、乙に対し解除の日の1ヶ月前までに解除の旨を通知する
2. 前項の通知を受領した日の翌月末日を解約日とする

第5条 禁止行為

甲及び乙は、以下に該当する行為をしないことを承諾するものとする。

なお、いずれか一方が下記に反した行為を行った場合、あるいは下記に反する行為を行う恐れがあると相手方が判断した場合、相手方は、相当な期間を定めて催告の上、本契約を解除することができる。

1. 相手方または第三者の著作権その他の知的財産権を侵害しまたは侵害するおそれのある行為。

2. 相手方または第三者を誹謗中傷し、または名誉を傷つけるような行為。
3. 法令に違反するもの、または違反するおそれのある行為。

第6条 期限の利益の喪失について
甲に次の各号のいずれかに該当する事実があった場合、甲は乙に対する債務の一切の期限の利益を喪失し、乙は催告することなく利用契約を解約することができるものとする。
1. 本契約に基づく制作代金の支払いを遅延したとき及び履行しないとき。
2. 第5条の禁止行為を行なったとき、その他本契約に違反したとき

第7条 知的所有権
1. 本契約に基づくホームページに必要な、一切の制作物に関する所有権は乙に帰属する。甲が提出した制作指示書、テキスト原稿、画像（ロゴ、キャラクター、写真）に関する所有権は甲に帰属する。
2. 甲が提出した制作指示書、テキスト原稿、画像（ロゴ、キャラクター、写真）を乙が加工したものに関する所有権は甲に帰属する
3. 乙は、甲が制作物をインターネット上で公開することを目的で使用することを許諾する。
4. 乙は、甲が制作物をインターネット上の公開またはコンテンツの維持の目的で改変することを許諾する。

第8条 機密保持
甲および乙は、本契約または個別契約に関連して知り得た相手方または相手方の顧客の技術上、販売上その他業務上の機密を、本契約の存続期間中はもとより本契約終了後といえども第三者に漏洩してはならないものとする

本契約締結の証として、本書2通を作成し、甲乙それぞれ各1通を保管する。

令和 7年 5月 1日

委託者（甲）
所在地 姫路市飾磨区天神29
住 名
代表者 水田裕一郎 [redacted]

受託者（乙）
所在地 [redacted]
住 名 モノファクトリー
代表者 [redacted]

ホームページ更新業務 更新範囲表

水田裕一郎ホームページの更新範囲について、以下のように定める。

1．「これまでの活動」ページへ、新規内容追加を行う。
追加分量は特に定めないが、作業量が著しく多いと考える場合は追加費用について協議する。

2．その他のページにおいて、内容の修正が必要な場合に修正を行う。

3．ホームページ更新が発生した場合の、トップページへの更新履歴の追加を行う。

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年9月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである		共通案分率　％ それ以外の案分　100％ 案分の説明
		備考	新聞購読料（神戸新聞） （8月分）

領収証

2025年08月分

ID(　　2900)
No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計 ※は軽減税率対象品目		¥4,450 (内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(内消費税　¥329)

領 神戸新聞 収

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

R7.9.5 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年9月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・**研修費**・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
3	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	播磨政経懇話会(R7年7月～12月分)

領　収　証

No.

兵庫県議会
議員　水田　裕一郎　様

令和7年9月28日

金額　¥30,000－

但し　令和7年7月～令和7年12月分　会費

上記の金額正に領収いたしました

収入印紙	内訳
	税抜金額
	消費税額等（　%）

播磨政経懇話会

〒670-0964 姫路市豊沢町78 神戸新聞姫路本社内
電話(079)281－1122番代 FAX(079)281－2118

（添付様式７）

播磨政経懇話会

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	播磨政経懇話会　会費　（令和７年７月～７年１２月）

活動概要

○懇話会の趣旨・目的
地域の発展と会員の繁栄、相互の親睦に役立つことを目的に設立。毎月１回例会を開催し、会員の親睦・情報交換や交流の場である。

○懇話会の活動内容
例会では、講演会を開催し、講演内容は、政治・経済・国際・文化・防災などのテーマを取り上げ、各界で活躍する方々を講師に迎え、最先端の情報を提供している。

以上のことから、政務活動に必要な信頼性のある情報を入手できる。

案 分 率　　活動内容は、すべて政務活動である。

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
9 － 3	播磨政経懇話会（Ｒ７年７月～１２月分）	30,000	100	30,000
－				
－				
－				
－				
合　　計		30,000		30,000

備考

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

請　求　書

2025 年 7 月 1 日

兵庫県議会
議員
水田　裕一郎　様

播磨政経懇話会事務局
姫路市[redacted]
神戸新聞姫路本社内
電話 (079) 281-1122

下記の通りご請求申し上げます

御請求金額　30,000 円

内　　訳	金　　額	概　　要
会　　費	30,000	
（令和 7 年 7 月～令和 7 年 12 月）		
合　　計	30,000	

会費は、2 カ月以内に下記にお振り込みをお願い致します。
甚だ勝手ですが、送金手数料は貴社にてご負担をお願い申し上げます。

[redacted]
播磨政経懇話会

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年9月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
4		案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	兵庫県政便覧(令和7年版)

2025 年　9 月　30 日

領収書

水田　裕一郎　様

￥8,250−

但し　兵庫県政便覧 2025 年 58 版　として

上記金額正に領収いたしました。

内

消費税 10%（750 円）	

株式会社兵庫シティ
代表取締役　富
〒650-0011
神戸市中央区下山手通
ファインコート下山手
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563
登録番号：T6140001012330

請　求　書

2025 年 9 月 19 日

0

兵庫県議会議員　水田裕一郎　様

株式会社兵庫ジャーナル社
代表取締役　[redacted]
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4-[redacted]-13
ファインコート[redacted]6
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563
登録番号：T6140001012330

毎度ありがとうございます。下記のとおりご請求申し上げます。

商　品　名	数量	単位	単価	金額
2025 兵庫県政便覧	1	冊	8,250	8,250
以下余白				
		税抜 (7,500)	消費税 10% (750)	総額（税込） ¥8,250

お振込先：[redacted]

名　　義：株式会社 兵庫ジャーナル社

※入金確認の為、振込元の名称は請求書名にてお願い申し上げます
　振込名が違う場合は、ご一報いただけますと幸いです

※ 振込手数料は、ご負担ください

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年10月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
1	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費 本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	共通案分率　％ それ以外の案分　100％ 案分の説明	新聞購読料（神戸新聞） (9月分)

領収証

2025年09月分

ID(　2900)
No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計 ※は軽減税率対象品目		¥4,450 (内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(内消費税　¥329)

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R7. 10. 6 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年10月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである		共通案分率　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	兵庫新報購読料(R7年7月～9月分)

領収証

No.

2025年　10月　16日

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　様

金額	¥1500-

但　兵庫新報購読料令和7年7月～9月分

上記正に領収いたしました

内
消費税等　¥136-

現金	
小切手	

株式会社　兵庫新報
代表取締役　井東　章

〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目5番1-100
TEL080-2477-3733　FAX078-761-3975

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年10月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
3	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	兵庫ジャーナル購読料 (R7年7月～9月分)

2025 年　10 月　16 日

領収書

水田　裕一郎　様

￥8,400−

但し　兵庫ジャーナル購読料R７年７月～９月分として

上記金額正に領収いたしました。

内
消費税 10%（￥764）

株式会社兵庫ジャーナル
代表取締役
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16-13
ファインコート下山手
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563
登録番号：T6140001012330

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年11月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	共通案分率　％ それ以外の案分　100% 案分の説明	新聞購読料（神戸新聞） （10月分）

2025年10月分

領収証

ID(　2900)
No.　1-　331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計		¥4,450
※は軽減税率対象品目		(内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(内消費税　¥329)

(株)神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL：079-235-0206　FAX：079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R7.11.5 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年12月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	新聞購読料（神戸新聞）(11月分)

2025年11月分

[redacted]

領収証

ID(　　2900)

No.　1- 331-0509-000

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計 ※は軽減税率対象品目		¥4,450 (内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象　¥4,450
(内消費税　¥329)

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL：079-235-0206　　FAX：079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R7、12、5 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年12月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
3	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	内外情勢調査会(R7年12月～8年11月分)

水田　裕一郎さま

[redacted]

前回ログイン日時:2025/12/29 16:03

振込

振込内容の入力 > 振込内容確認 > 振込受付完了

振込受付完了

下記の通り、振込依頼を受け付けました。

振込日	2025/12/30
振込依頼人名	ミズタ　ユウイチロウ
金融機関	[redacted]
支店 / 出張所	[redacted]
預金種目	[redacted]
口座番号	[redacted]
お受取人名	[redacted]
振込金額	237,600 円

[redacted]

出金金額合計	237,600 円

他の振込を行う

（添付様式７）　　内外情勢調査会

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	内外情勢調査会　会費　（令和７年１２月～令和８年１１月）
活動概要	○調査会の設立趣旨・目的 一般社団法人内外情勢調査会は、公正な世論の醸成を目的に、報道機関の株式会社時事通信社の関連団体として、1954 年 12 月に設立されました。 全国各地の企業経営者や諸団体のトップらが会員として入会し、会員への講演活動や資料提供により、国内外の諸情勢について知識の向上と理解の増進を図っています。 ○調査会の活動内容 例会では、講演会を開催し、全国の会員を参加対象とする全国懇談会と、全国各地域の会員で構成する 151 カ所の支部での支部懇談会があり、それぞれ年間 10 回開催、講演会の年間開催回数は 1500 回超に上ります。 講師には、有力政治家、経済団体首脳、海外主要国の駐日大使、国内各地の自治体首長のほか、政治、経済、国際、防衛、文化などさまざまな分野の著名な専門家を招いています。 以上のことから、政務活動に必要な信頼性のある情報を入手できる。 案 分 率　　活動内容はすべて政務活動である。

経費	領収書No	項目・内容	支出額	案分率（%）	政務活動費充当金額
	12 － 3	内外情勢調査会（Ｒ７年１２月～８年１１月分）	237,600	100	237,600
	－				
	－				
	－				
	－				
	合　　計		237,600		237,600

備考	

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

〒672-8061

兵庫県姫路市飾磨区天神29番地

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　　様

[redacted]

領収証

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　　様

領収日　R7、12、30

領収金額　237,600円
（消費税等　21,600 円を含む）

領収番号　4241928

期　間　令和 7年 12月 1日~令和 8年 11月 30日

▼この件についてのお問い合わせ先
姫路支局　(TEL:079-223-3135)

当会は一般法人（非営利型）につき、収入印紙は貼り付けいたしません。

種類	配信先（敬称略）	数 量		月数	領収金額
会費				12	216,000
		10%	【対象金額】		216,000
			【消費税等】		21,600

上記の通り領収いたしました。

〒1[redacted]
東京都[redacted]
一般社団法人[redacted]
[redacted]
電[redacted]

〒672-8061

兵庫県姫路市飾磨区天神29番地

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　　様

[redacted]

請求書

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　　様

請求日
請求金額　237,600円
（消費税等　21,600 円を含む）
請求番号　4241928

請求期間　令和 7年 12月 1日~令和 8年 11月 30日
（支払期日　令和 7年12月31日）

▼この件についてのお問い合わせ先
姫路支局　(TEL:079-223-3135)

種類	配信先（敬称略）	数 量		月数	請求金額
会費				12	216,000
		10%	【対象金額】		216,000
			【消費税等】		21,600

本会の会費は、昭和32年3月22日付国税庁長官通知により「支出した事業年度の損金に算入」することができます
振込人名の先頭に請求番号を入力して下さい。
送金手数料はお客様負担でお願いします。契約内容のお問合せは上記までお願いします。
発行責任者　事務局長 [redacted]
事務担当者　東京事業推進部長 [redacted]

下記の金融機関へお振り込み下さい。[redacted] です。
[redacted]

〒1[redacted]
東京[redacted]目１５番８号
一般[redacted]外情勢調査会
[redacted]
電[redacted]

登録番号：T1010005018622

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年12月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
5	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである 宿泊代に、食事代が含まれていないことを確認した。	案分率	共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明
		備考	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の前泊代　11/17)

領収書

発行日： 2025/11/17
明細番号： #0029742025110211
発行元: 株式会社アリストンホテルズ
登録番号: T9140001077701

水田 裕一郎 様

¥5,336- (税込)

但しご宿泊代として

上記正に領収いたしました

収入印紙

10%対象税込計(うち税) 5,336 (485)

アリストンホテル神戸
〒650-0046
兵庫県神戸市中央区港島中町6-
TEL: 078-303-5555

株式会社アリストンホテルズ

ご利用明細書

備考

水田 裕一郎 様

ご宿泊期間: 2025/11/17～2025/11/18

ご利用日	部屋名	ご利用明細/支払い方法	単価	数量	ご利用金額	お預り金額
11/17	713	宿泊費	7,200	1	7,200	
11/17	713	ポイント利用	-1,864	1	-1,864	
		VISA	5,336	1		5,336

※は軽減税率対象商品

10%対象税込計(うち税)	7,200(654)	ご利用金額 (税込)	¥5,336
		お預り金額	¥5,336
		ご請求金額	¥0

（添付様式７）　　文教部会管外調査

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	兵庫県議会自由民主党議員団　文教部会管外調査
活動概要	日にち　令和７年１１月１８日（火）～１１月１９日（水） 場所　茨城・東京 内容　別添のとおり

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
12 － 5	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の前泊代　11/17)	5,336	100	5,336
12 － 6	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の交通費、宿泊費等)	52,040	100	52,040
12 － 7	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(つくば→秋葉原)	1,210	100	1,210
12 － 8	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(秋葉原→新橋)	170	100	170
12 － 9	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(南新宿→参宮橋)	140	100	140
12 － 10	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(参宮橋→新宿)	140	100	140
12 － 11	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(新宿→東京)	220	100	220
合　　計		59,256		59,256

備考	※前泊代（11/17）、宿泊代（11/18）に、食事代が含まれていないことを確認した。 ※JR東京駅～姫路駅は、グリーン車を利用した。

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

行政調査報告書

令和７年度　文教部会管外調査

＜ 茨城・東京 ＞

令和７年１１月１８日（火）～１１月１９日（水）

兵庫県議会自由民主党議員団

＜　行　程　＞

月日	着	発	調査施設名	備考
11／18（火）	7：10	7：50	*神戸空港*	（SKY182）
	9：00	9：30	*茨城空港*	常南交通㈱ [redacted] 車番 [redacted]
			（借上バス移動）	（移動：約１時間）
	10：40	11：40	JAXA 筑波宇宙センター 人工衛星やロケット・輸送システムの開発・運用や宇宙環境利用等、宇宙開発にかかる先端技術について（理系人材育成、SETAM教育との関係から）	茨城県つくば市千現２丁目1-１宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター展示館 [redacted]
			（借上バス移動）	（移動見込時間：約10分）
	11：55	12：12	*TX　つくば駅*	
	12：57	13：09	*（乗換）　秋葉原駅*	（つくばエクスプレス→JR山手線外回り）
	13：17	13：17	*JR　新橋駅*	（烏森口から徒歩８分）
	13：30	14：30	（昼食）	
			（タクシー移動）	
	15：00	16：00	文部科学省初等中等教育局教育課程課 STEAM教育等の教科等横断的な学習の推進について（小中学校段階における取組）	東京都千代田区霞が関三丁目2番2号 [redacted]
			（徒歩移動）	
	16：30	17：30	領土・主権展示館 我が国の領土・主権、特に北方領土・竹島・尖閣諸島に関する事実や日本の立場に関する正確な理解を国内外に浸透させていくための発信拠点／校外学習の受入れ、教育資料の提供も実施	東京都千代田区霞が関3-8-1 虎ノ門ダイビルイースト1階 [redacted] ・運営主体：内閣官房 領土・主権対策企画調整室 *※ 北川議員、翌日公務のため離脱*
	17：35	17：45	*（タクシー移動）*	
	18：00		（宿舎 アルカディア市ヶ谷 私学会館）	東京都千代田区九段北4-2-25 [redacted] ※ 原議員・前井議員は宿泊別途
11／19（水）		9：00	（宿　舎）	
			（徒歩移動）	
	9：30	11：00	遊就館 古来からの武人の足蹟を展示する博物館／幕末維新から大東亜戦争の英霊の史資料を始め、美術品、武具甲冑、刀剣類など約10万点を収蔵	東京都千代田区九段北3-1-1 [redacted]
	11：15	11：24	*都営新宿線　九段下駅*	
	11：32	11：32	*都営新宿線　新宿駅*	
	11：45	12：30	（昼食）	
	12：45	12：55	*小田急線　新宿駅*	（小田急小田原線　10分間隔）
	12：58	12：58	*小田急線　参宮橋駅*	（駅からセンターまで徒歩約10分）
	13：30	14：25	国立青少年教育振興機構 青少年教育研究センター 付属施設として運営する「代々木の森のSTEAM体験広場」の取組について	東京都渋谷区代々木神園町3-1 [redacted] 「代々木の森のSTEAM体験広場」 VUCA時代に求められるOODAループ思考の基礎を養う体験の場と機会を専門家とともに提供。子どもたちが心や体で直接感じ取った好奇心を想像の力で深堀りし、オンリーワンの創造物を生み出してゆく力を身に着けるための体験の場所。
	14：40	14：46	*小田急線　参宮橋駅*	
	14：50	14：58	*新宿駅　（小田急線→JR）*	
	15：12	15：48	*JR　東京駅*	（のぞみ77号）
	18：29		*JR　新神戸駅*	

＜　参加議員一覧　＞

自由民主党議員団	大　上	和　則（文教副部会長）
〃	岡	つよし
〃	風　早	ひさお
〃	北　川	泰　寿
〃	北　野	実
〃	北　浜	みどり
〃	黒　川	治
〃	原	テツアキ
〃	藤　田	孝　夫
〃	藤　本	百　男（文教部会長）
〃	前　井	ま　き
〃	水　田	裕一郎
〃	山　本	敏　信
〃	吉　岡	たけし（政務調査会長）

［ 計14名 / 五十音順 ］

※ 北川議員は公務都合のため1日目行程のみ参加

— 令和７年11月18日（火） —

調査①：JAXA 筑波宇宙センター （ 10:40 ～ 11:40 ）

＜説明者＞

国立研究開発法人宇宙科学研究開発機構

[redacted]

＜調査目的＞

文教部会では今年８月、「義務教育段階における STEAM 教育」をテーマとして兵庫教育大学及び附属小学校の実践研究の取組などについて視察を行ったところである。我が会派では教育の分野で「理系人材の育成」の重要性を従前から主張しているところであるが、具体的にどのような人材の育成を想定するのか、「理系人材」が実際にどのように活躍しているのか、本県教育行政の参考とするため、最先端科学技術の集積地である JAXA 筑波宇宙センターにおいて、Science・Technology・Engineering・Arts・Mathematics の総合領域であり、県内教育の質向上、理科系人材育成、環境学習に資する分野である宇宙技術を視察し、JAXA 筑波宇宙センターの先端研究の取組や現場の意見などを調査する。

＜調査概要＞

展示館「スペースドーム」において、施設・展示の解説と併せて理系人材育成、SETAM 教育との関係から人工衛星やロケット・輸送システムの開発・運用や宇宙環境利用等、宇宙開発にかかる先端技術について説明を受け、質疑応答・意見交換を行った。

○ JAXA の主要業務

JAXA が担う以下の主要プロジェクトについて説明を受け、展示館では産業・安全保障・環境など多分野への応用を確認した。

- H3 などのロケット開発
- 地球観測・通信・測位など各種人工衛星の開発・運用
- 国際宇宙ステーション「きぼう」の運用
- 温室効果ガス観測衛星「いぶき」（GOSAT）
- 航空技術研究、惑星探査ミッション

○ 温室効果ガス観測衛星「いぶき」（GOSAT）

2009 年から地球規模で CO_2・メタン濃度を観測する衛星。展示では、2009～2024 年の世界の CO_2 増加を示す 3D データ が紹介され、日本が世界の環境観測をリードする役割を実感した。

○ 人工衛星の軌道高度

- GPS（中軌道：20,000km）
- 地球観測衛星「だいち」（高度 690km）

用途による軌道の違いを示す大型模型を確認。教育現場で教材化し易い内容であった。

○ 宇宙飛行士と国際協力

ISS 船外活動用宇宙服、宇宙日本食、訓練の様子などを見学。日本人宇宙飛行士の活動が国際協力の中で重要な位置を占めていることが示された。児童生徒が最も興味を持つ分野であり、教育効果の高さを確認した。

＜主な質疑応答＞

Q：理系人材は足りているか？

A：全国的に不足傾向。AI や環境分野の拡大で需要増。教育段階での興味喚起が不可欠。

Q：兵庫県との連携余地は？

A：出前授業、講師派遣、衛星データを活用した授業など可能性は大きい。

＜考察＞

今回の視察を通じ、宇宙分野はロケット・人工衛星・データ解析・環境観測など多様な要素を含む“総合科学”であり、STEAM 教育を推進する上で最適な教材であることを確認した。こうした最先端分野は、生徒の知的好奇心を強く喚起し、学びの意欲を高める効果が極めて大きいと感じた。

また、AI、脱炭素、宇宙産業など、今後の県経済を支える基盤となる分野が急速に拡大している中で、兵庫県における理科系人材の育成は喫緊の課題である。将来を見据えた体系的な理科教育と探究学習の強化は必須であり、県として早期に取り組むべき方向性である。

これらを踏まえ、JAXA 筑波宇宙センターの先端技術と国際協力の現場は、「科学技術が未来をつくる力」であることを強く実感させるものであった。兵庫県として、STEAM 教育の一層の推進を図る事で、学びを通じて育った子どもたちが、将来、宇宙技術や先端科学分野で活躍することを期待させる視察となった。

調査②：文部科学省　（ 15:00 ～ 16:00 ）

＜説明者＞

初等中等教育局 教育課程課 [redacted]

＜調査目的＞

上記調査①の調査目的と同様の観点から、STEAM 教育等の教科等横断的な学習の推進にかかる小中学校段階における取組について、国の施策と現状、考え等を調査し、兵庫県における STEAM 教育の推進の一助とする。

＜調査概要＞

[redacted]より説明を受けた後、質疑応答、意見交換を行った。

（説明概要　～なぜ探求・教科書横断？～）

○ 押さえておくべき社会トレンド

・2050 年に人口は約 1 億まで減少し、生産年齢人口比率は約 5 割となる社会においては、一人一人の能力を上げる必要がある。また、2067 年には人口の 1 割が外国人となる。

・異なる発想を力にするのがビジネスの常識となり、他業種連携が進み課題に対応できる人材が求められる。

○ 日本人の弱点という視点

・失敗をしそうな時他人の思いを気にする(76.7%)や、自分の考えを書くことが苦手

・2015 年から 10 年間で、小 4～高 3 の学習時間が 1 日 10～20 分減少

・不登校の理由(67.6%)自分の好きな事、追求したいこと、知りたいことを探求できない

○学習指導要領では（小・中）

・横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指す。

・自己のキャリア形成と関連付けながら児童生徒が自ら課題を設定、解決していく。

○データで見る探求の可能性

・「探求的な学び」に取り組む児童生徒は、「平均正答率」が高い傾向にある

○GIGA スクール構想との関係

・今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所で ICT の活用が日常となっている。

・ICT を用いた探求型の教育の頻度は OECD 平均を大きく下回っている。(29/29 位)

○探求のためのインフラ

・探求フェスタに参加者が殺到（静岡県教育委員会主催）

・市立図書館のデジタル書籍 ID を無料で貸し出す（東大阪市）

・番組・動画約 10000 本、探求系も多数あり、自前主義から活用主義に（令和の改革）

○学校現場の実践から

・教科横断に注目するあまり、忘れてはいけない事として、「意見表明権」をどう落とし込むか、特別活動の位置づけを明確化することで、「生成 AI 時代の主権者」として確かな民主主義の担い手を育み、共生社会を実現する基盤を提供する。

○次期学習指導要領検討の方向性

・(小)総合的な学習の時間に「情報領域」を設ける。

・(中)技術を家庭科と分離し「情報・技術科」とする。

・標準授業時数の弾力的運用により学校に余裕を作っていく。

・宿題の在り方を工夫していく（秋田県…家庭学習ノートとし自己の課題自習を行う）

（元文部科学大臣　末松信介参議院議員よりご挨拶）

武藤課長には、文部科学大臣時代に大変お世話になりました。またこの度は STEAM に関しまして、このように分かりやすく素晴らしい資料を提供下さりありがとうございました。私も一緒に勉強させていただきました。

これからは知識と能力の時代であります。しかし、知識はICTがありますので、能力を如何に育てることが必要となって参ります。今後とも文科省の皆様にはお世話になります。本日は、ありがとうございました。

＜主な質疑応答＞

Q)・探求的自習の重要性は理解するが、現場にて形式的になっていないか(教師の力量に差)。
・自分の考えを表現する技術としてのICTとすれば、その環境整備については。

A)・先生の決めたカリキュラムで進める傾向は確かにある(今後の課題)。
・端末を配るためにはネットワークを構築するする必要がある(各自治体での取組必須)。
・すでに映像で学習している子供たちがいる(野球やダンス)、プレゼン能力を向上させる映像を活用すべき。

Q)・子供たちは塾などに拘束され余裕がなく、又、与えられすぎている環境を改善すべき。
・書き方など現場の教師が対応するべきことまで、タブレットに頼りすぎていると思う。

A)・タブレットの活用方法として、1・2年生や3・4年生など、使用法を分ける。
・学校での余裕を作る必要があり、その対策を講じていく。
・家庭でのタブレット使用に関しては、「スクリーンタイム」などの規制が必要。
・自己の感情を問いに落とす訓練が必要。
＞ 学力をテストの点ではなく、生きる力を測れる学力判定をお願いしたい。

Q)・家庭学習の低下は、宿題の量が減っていることが原因ではないか。
・塾代が多額ではあるが、塾に行くことが必須となっている現状が問題。

A)・効率でしっかりと学力をつける必要があり、宿題を減らす理由に塾がある。
・「宿題は学力に繋がらない」という研究者の発言が影響している。
・宿題の在り方を考え直すべき。

Q)・義務教育は人間のベースを形成するためには必要であり、ICTはその時間を短くするためのツールと考える。例えばノーベル賞を取る天才は今のままでもノーベル賞を取っているし、そうでない者もそれなりに学習できている。故にICTで悩むことはないと思う。

A)・半分反対で、半分賛成。ICTはノーベル賞受賞者でも、それ以外でもそれぞれのベースを広げることに役立つものと考えている

＜考察＞

「探求的・教科横断的な学び」という言葉は、かなり以前より提言されていると記憶しているが、近年のICT技術の甚だしい進歩により、従来とは違う取り組みになってきているのではないかと考える。

今回のご説明において「日本人の弱点という視点」で、私たちの特性を認識し、改善しなければならない点が顕わとなったが、今まではそれで終わっていたと思う。

北海道大学の川村秀憲教授の「自分で何をするか決める仕事」は残り、「人から言われてやる仕事」はAIに取って代わられる。という時代に生き残れる次世代を育てるSTEAM教育の推進に兵庫県も益々力を入れて行きたいと強く思った。

調査③：領土・主権展示館 （ 16:30 ～ 17:30 ）

＜説明者＞

[redacted]

＜調査目的＞

調査先施設は内閣官房領土・主権対策企画調整室の運営する施設であり、我が国の領土・主権、特に北方領土・竹島・尖閣諸島に関する事実や日本の立場に関する正確な理解を国内外に浸透させていくための発信拠点である。本年４月にリニューアルオープンし、新たな映像技術を使用したイマーシブ・シアターなどにより、児童生徒にも分かりやすく、楽しんで見学できるよう工夫されている。

教育現場との連携として、校外学習の受入れや教育資料の提供も実施していることから、同施設の取組状況及び領土や主権に関する教育の在り方について調査を行う。

＜調査概要＞

新しく改装された展示を中心に施設・展示の説明を受け、領土や主権に関する教育の在り方について質疑応答・意見交換を行った。

＜主な質疑応答＞

Q：「分かりやすい展示」のため、どのような工夫をしているのか。

A：説明動画を大人向け、子ども向けと分けて作成するなど、来館者に応じてそれぞれが理解しやすい、伝わりやすい展示となるよう配慮している。

Q：インバウンドによる海外から来館者についてはどのような状況か。

A：少しずつ増えてきており、外国語のパンフレットも作成している。

＜考察＞

現在、日本は隣国との領土問題を抱えている中、さらに近年は国際情勢が複雑化する中で、この領土・主権展示館に多くの方に訪れていただき、日本の領土・主権に関して関心を持っていただくとともに、世界中の方に訪問して我が国の立場を理解していただける人が増えるとよいと考える。その他、展示方法など本県でも参考となるところは参考とさせていただきたい。

— 令和7年11月19日（水） —

調査④：遊就館　（ 9:30 ～ 11:00 ）

＜説明者＞

遊就館　解説員

＜調査目的＞

調査先施設は幕末維新から大東亜戦争の英霊の史資料を始め、美術品、武具甲冑、刀剣類など約 10 万点を収蔵し、古来からの武人の足蹟を展示する博物館である。本県における平和教育ならびに歴史理解教育の質的向上を図るため、歴史及び戦争を伝える社会教育施設の現状を把握し、戦争の実相をどのように伝えているか、若い世代への教育的効果はどこにあるか等を調査する。

＜調査概要＞

施設及び展示内容の説明を受け、歴史及び戦争を伝える社会教育施設としての在り方や教育との連携等について質疑応答・意見交換を行った。

○ 展示構成

遺影・遺書・軍服・調度品など、戦没者が実際に装着・使用していた、また、戦没者の直筆の個別資料が多数展示され、明治維新以降の戦争史を通史的に紹介している。特に太平洋戦争に関する展示では、特攻隊員を含む若年兵士の遺書・写真が多く、戦争が個々の人生にもたらした影響を直接的に伝える構成となっている。

○ 歴史的背景の提示方法

各戦争の背景説明については、複数の歴史観（国際関係や政策判断など）が存在している現状において、内容は限定的であった。一方で、展示物そのものは資料として価値が高く、戦争の悲惨さ・人間の犠牲を理解する上で非常に有用である。

＜考察＞

○ 平和がもたらす「対立回避」の国民性と平和ボケについて

戦後 80 年、三世代にわたる平和は、日本人にとって「平和は当たり前」という平和ボケを招いている。日本の平和期は、江戸時代の約 250 年や縄文時代にも見られ、自然豊かで食料に困らず、大陸から適度な距離がある地理要因が大きい。

長期の穏やかな環境が日本人の穏やかな性格を形成し、平和希求の国民性につながったと考え、日本人の DNA には太古から「対立を回避する」性質が組み込まれているのではないか。

○ 遊就館の教育的意義について

遊就館の展示は「戦没者追悼」と「戦没者個人の物語」を重視しており、来場者への感情的な訴求力がある。平和教育において不可欠な「戦争は個々人の人生を奪うものである」という視点を理解させる点で極めて有益である。

一方で、戦争に至る政治的背景や国際関係については、さらに多角的に伝える必要性を感じた。教育的活用にあたっては、他施設（広島平和記念資料館、長崎原爆資料館、沖縄戦資料館 等）等と組み合わせ、複眼的な理解を促すことが求められる。

兵庫県内の学校に対しては、修学旅行などで平和学習の施設として紹介することも有用と考えられる。

○ 次世代へ平和を継承するための平和教育のあり方

特攻隊員をはじめ戦没者は、自らの死が「次の世代の平和と繁栄の礎になる」と信じていた。「次の世代」である我々が平和に暮らす今、戦争を知らない人が約９割。平和を次の世代へどう引き継ぐかが問われている。貴重な遺品・遺書の存在を無駄にしないよう、平和教育のあり方そのものを再検討する時期に来ていると感じた。

調査⑤：国立青少年教育振興機構 青少年教育研究センター （ 13:30 ～ 14:25 ）

＜説明者＞

国立青少年教育振興機構 [redacted]

＜調査目的＞

調査①②の調査目的と同様の観点から、青少年教育研究センターが付属施設として運営する「代々木の森の STEAM 体験広場」（VUCA 時代に求められる OODA ループ思考の基礎を養う体験の場と機会を専門家とともに提供する体験の場所）の取組について調査する。

＜調査概要＞

「代々木の森の STEAM 体験広場」の概要と取組について説明を受け、「体験広場」でこども達に提供されているワークショップを解説とともに実際に行い、質疑応答・意見交換を行った。

○ 「代々木の森の STEAM 体験広場」の概要等

代々木の森 STEAM 体験広場は、青少年教育における STEAM 教育の普及啓発及び実践並びに調査研究の推進のため、令和５年度に青少年教育研究センター付属 STEAM 教育研究開発拠点として設置された。子どもたちが、心や体で直接感じ取った好奇心を創造の力で深掘りし、オンリーワンの創造物を生み出してゆく力を身につけることができる場所として、体験活動の機会を提供している。

○ ワークショップ

「アクティビティを基にしながら、自分ひとりで考える→隣の人と意見交換→チームでの検討」というプロセスを経て、「チームとしての納得解を導き出す」という、こどもたちが実際に体験している学びの手法を実践した。

＜考察＞

体験させていただいたワークショップは、テーブルごとに分かれゲーム感覚で行うもので、「思考する」という点でも非常に頭の体操になり考えさせられた。手段である「体験」を通じて、体験広場の上記目的（子どもたちが、心や体で直接感じ取った好奇心を創造の力で深掘りし、オンリーワンの創造物を生み出してゆく力を身につけること）が有意義で価値あるものであると実感した。

全体を通した考察

水田裕一郎

今回の調査では、ＳＴＥＡＭ教育、領土・主権教育、歴史教育等について調査を行った。

１．ＪＡＸＡ筑波宇宙センター

人工衛星やロケット・輸送システムの開発・運用や宇宙環境利用等、宇宙開発にかかる先端技術について展示品を見ながら説明を受けた。

筑波宇宙センターは筑波研究学園都市の一画にあり、1972 年に開設しました。約 53 万平方メートルの広大な敷地に、研究学園都市にふさわしい緑ゆたかな環境と最新の試験設備を備えた総合的なセンターである。

宇宙からの目となる人工衛星の開発・運用およびその観測画像の解析、「きぼう」日本実験棟を用いた宇宙環境利用や、宇宙飛行士養成と活動推進、ロケット・輸送システムの開発と、技術基盤確立のための技術研究推進を行っており、日本の宇宙開発において重要な役割を担っており、筑波宇宙センターは、未来の宇宙を考える多彩な役割を果たしている素晴らしい施設であった。

２．文部科学省初等中等教育局教育課程課

まず、「なぜ、探究的・教科横断的な学びが必要なのか？」と題して講演を受ける。

数値による現状把握。好きなことや追求したいこと、探究したいことができない等が、不登校の大きな理由である。探究的な学びに取り組めば正答率が高い。今後さらにＩＣＴを活用した探究型の教育が必要である。

３．領土・主権展示館

我が国の領土・主権、特に北方領土・竹島・尖閣諸島に関する事実や日本の立場に関する正確な理解を国内外に浸透させていくための発信拠点である。展示も工夫されており、大人だけでなく、子供の校外学習向けプログラムも充実している。正しい現状認識とこれからの領土・主権についての考えを整理するには良い施設であり、多くの人に体感してほしい。

４．遊就館

遊就館は、御祭神の遺徳を尊び、古来からの武人 の足蹟を展示する博物館として明治 15 年（1882） に開館しました。現在は、靖國神社に祀られている幕末維新から大東亜戦争の英霊の史資料を始め、美術品、 武具甲冑、刀剣類など約 10 万点を収蔵。 常設展示品は約 2,500 点あり、国の為に生命を捧げたご英霊のご遺品やお手紙などから、ご英霊の「みこころ」や足蹟にふれることができ、日本の近代の歴史を学ぶことができた。

５．国立青少年教育振興機構　青少年教育研究センター

「代々木の森　ＳＴＥＡＭ教育体験広場」

先行きが読めない、将来を予測するのが困難な状況でこれまでの常識を覆すような社会的な変化が次々と起こる時代に求められる、状況に応じた適切な判断と実行を行う時代に適応しやすい思考法として提唱され、観察から始まり、現状の根本を理解し、方針を立てて実行することを連続的に行うという考え方の基礎を養う体験の場と機会をたくさん提供している。このような体験施設が近くにあれば子供たちが楽しみながら成長を遂げられると思う。

今回の調査で得られた知見を今後の議員活動に役立てたい。

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年12月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
6	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明
		備考	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の交通費、宿泊費等)

領　収　書

水田　裕一郎　様

領収日：　令和7年12月16日

合計金額　¥52,040

兵庫県議会自由民主党議員団
幹事長　谷口　俊介

但し、　11/18-19 文教部会管外調査にかかる経費（旅行社団体支払い分）として
上記、正に領収いたしました。

項目	金額
航空運賃（神戸空港－茨城空港）	¥12,400
空港使用料（神戸空港）	¥300
空港使用料（茨城空港）	¥100
JR運賃料金（東京駅－姫路駅）	¥22,640
宿泊代（11/18ｱﾙｶﾃﾞｨｱ市ヶ谷私学会館）※食事代除く	¥16,500
宿泊税	¥100

※グリーン車利用

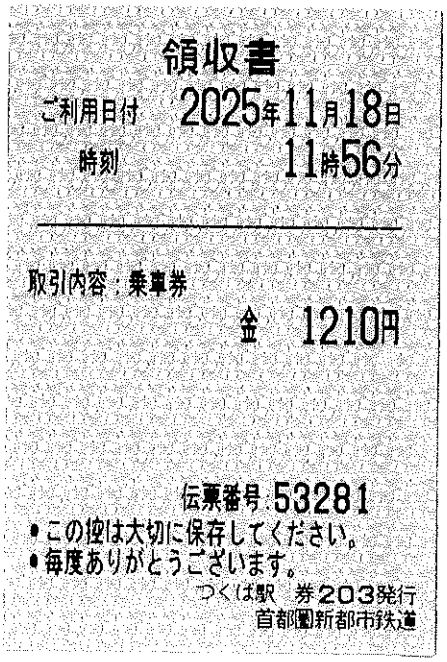
（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年12月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
7	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである  領収書 ご利用日付　2025年11月18日 時刻　11時56分 取引内容：乗車券 金　1210円 伝票番号 53281 •この控は大切に保存してください。 •毎度ありがとうございます。 つくば駅　券203発行 首都圏新都市鉄道	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(つくば→秋葉原)

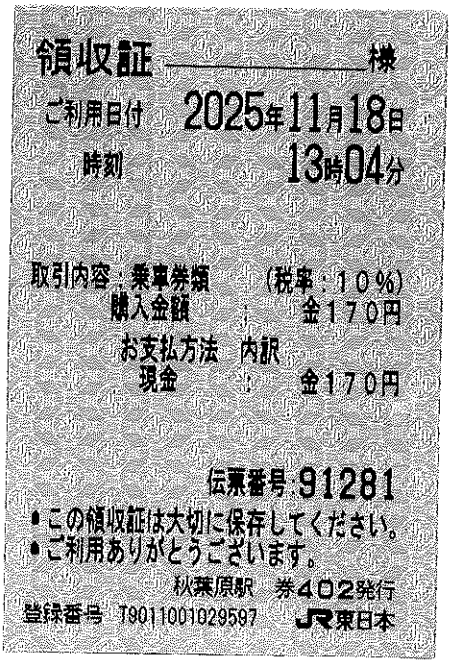
（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年/2月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
8	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである  領収証　　様 ご利用日付　2025年11月18日 時刻　13時04分 取引内容：乗車券類　(税率：10%) 購入金額　：　金170円 お支払方法　内訳 現金　：　金170円 伝票番号 91281 ・この領収証は大切に保存してください。 ・ご利用ありがとうございます。 秋葉原駅　券4口2発行 登録番号　T9011001029597　JR東日本	共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(秋葉原→新橋)

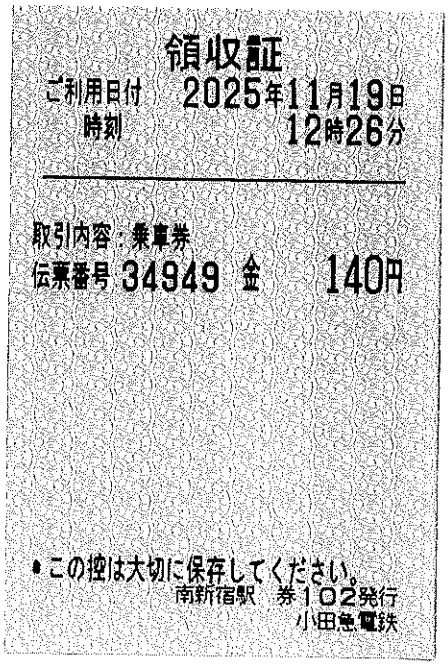
（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年12月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
9	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである  領収証 ご利用日付　2025年11月19日 時刻　12時26分 取引内容：乗車券 伝票番号 34949　金　140円 ＊この控は大切に保存してください。 南新宿駅　券102発行 小田急電鉄	案分率	共通案分率　％ それ以外の案分　100% 案分の説明
		備考	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(南新宿→参宮橋)

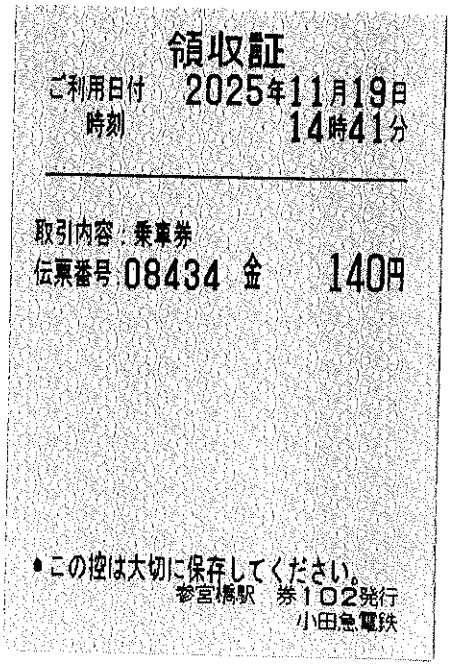
（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年12月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
10	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである 	共通案分率　％ それ以外の案分　100％ 案分の説明	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(参宮橋→新宿)

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和7年12月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
11	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	共通案分率　％ それ以外の案分　100％ 案分の説明	県外調査費(兵庫県議会自民党文教部会管外調査の移動の交通費)(新宿→東京)

領収書

宛名（　　様）

ご利用年月日　2025年11月19日

取扱内容：乗車券

※領収金額　220円
うち非課税額　円

※課税１０％対象

この領収書は大切に保存してください。
毎度ありがとうございます。

印紙税法
第５条第２号
により非課税

新宿　駅・窓処
3コーナ・151号機
Ｎｏ．44369

東京都交通局
登録番号T9800020001640

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年1月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	共通案分率　％ それ以外の案分　100％ 案分の説明	新聞購読料（神戸新聞） （12月分）

2025年12月分

領収証

ID(　　2900)
No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計 ※は軽減税率対象品目		¥4,450 (内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(内消費税　¥329)

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL: 079-235-0206　　FAX: 079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R8.1.5 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年1月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明
		備考	兵庫新報購読料(R7年10月～12月分)

領収証

No.

2026年　1月　16日

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　様

金額	¥1500-

但　兵庫新報購読料令和7年10月～12月分

上記正に領収いたしました

内
消費税等　¥136-

現金	
小切手	

株式会社　兵庫新報
代表取締役　大東 [redacted]
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目5番1-10[redacted]
TEL080-2477-3733　FAX078-761-3975

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年1月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
3	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	兵庫ジャーナル購読料 (R7年10月～12月分)

2026年　1月　16日

領収書

水田　裕一郎　様

￥8,400−

但し　兵庫ジャーナル購読料R7年10月～12月分として

上記金額正に領収いたしました。

内
消費税 10%（￥764）

株式会社兵庫ジャーナル
代表取締役
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目6-15
ファインコート下山手602
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563
登録番号：T6140001012330

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年2月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明	新聞購読料（神戸新聞） （1月分）

領収証

2026年01月分

ID(　　2900)
No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計 ※は軽減税率対象品目		¥4,450 (内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(内消費税　¥329)

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL：079-235-0206　　FAX：079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R8、2、5 まとい

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年2月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・**研修費**・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明
		備考	播磨政経懇話会(R8年1月～6月分)

領　収　証

No.

兵庫県議会
議員 水田 裕一郎 様

令和 8 年 2 月 21 日

金額 ¥ 30,000 -

但し 令和8年1月～令和8年6月分会費
上記の金額正に領収いたしました

収入印紙	内訳
	税抜金額
	消費税額等（　%）

播磨政経懇話会
〒670-0964 姫路市豊沢町78 神戸新聞姫路本社内
電話(079)281−1122番代 FAX(079)281−2118

（添付様式７）

播磨政経懇話会 (2)

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	播磨政経懇話会　会費　（令和８年１月～８年６月）

活動概要

○懇話会の趣旨・目的
地域の発展と会員の繁栄、相互の親睦に役立つことを目的に設立。毎月１回例会を開催し、会員の親睦・情報交換や交流の場である。

○懇話会の活動内容
例会では、講演会を開催し、講演内容は、政治・経済・国際・文化・防災などのテーマを取り上げ、各界で活躍する方々を講師に迎え、最先端の情報を提供している。

以上のことから、政務活動に必要な信頼性のある情報を入手できる。

案 分 率　　活動内容は、すべて政務活動である。

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
2 － 2	播磨政経懇話会（Ｒ８年１月～６月分）	30,000	100	30,000
－				
－				
－				
－				
合　　計		30,000		30,000

備考

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

請　求　書

2026 年 1 月 5 日

兵庫県議会
議員
水田　裕一郎　様

播磨政経懇話会事務局
姫路市[redacted]78
神戸新聞姫路本社内
電話 (079) 281-1122

下記の通りご請求申し上げます

御請求金額　30,000 円

内　　訳	金　　額	概　　要
会　　費	30,000	
（令和 8 年 1 月～令和 8 年 6 月）		
合　　計	30,000	

会費は、2 カ月以内に下記にお振り込みをお願い致します。
甚だ勝手ですが、送金手数料は貴社にてご負担をお願い申し上げます。

[redacted]

播磨政経懇話会

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年3月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明
		備考	新聞購読料（神戸新聞）（2月分）

2026年02月分

領収証

ID(　2900)
No.　1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	4,450
合計 ※は軽減税率対象品目		¥4,450 (内消費税等¥329)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥4,450
(内消費税　¥329)

㈱神戸新聞しかま専売所
〒670-0973 兵庫県姫路市亀山184－7
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440
株式会社神戸新聞しかま専売所 登録番号 T3140001131496

領 神戸新聞 収

R8.3.5 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年3月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明
		備考	県政報告紙デザイン代（県政レポート「希望vol. 16」）

領　収　証　兵庫県議会議員　水田裕一郎　様　No.

★　¥121,000－

但　県政レポート編集・デザイン費として

R8年　3月　30日　上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額　¥110,000－
消費税額等(10%)　¥11,000－

収入印紙

〒670-0955
姫路市安田[illegible]丁目33－9
株式会社　播磨時報社
代表取締役　笹岡清豪
TEL 079-281-0545 FAX 079-286-0094

コクヨ　ウケ-56　登録番号:T1140002050276

（添付様式７）

県政レポート発行

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	県政レポート「希望ｖｏｌ．１６」の発行

活動概要

発行部数　１１５，３５０部

配布方法　郵　送　　５，７７４部
手渡し　　１４，２２６部
（長３封筒　２０，０００枚使用）
新聞折込み　９５，３５０部

内　容　　別紙のとおり　県政全般並びに姫路市にかかる県政報告

案分率　　紙面面積で９９％案分とする

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
3 － 2	県政報告紙デザイン代(県政レポート「希望ｖｏｌ．１６」)	121,000	99	119,790
3 － 3	県政報告紙印刷費(県政レポート「希望ｖｏｌ．１６」　１１５，３５０部)	609,048	99	602,957
3 － 4	県政報告紙新聞折り込み代(県政レポート「希望ｖｏｌ．１６」　９５，３５０部)	523,754	99	518,516
3 － 5	県政報告紙配布用封筒印刷代(長３封筒２０，０００枚)	156,200	99	154,638
3 － 6	県政報告紙郵送代(県政レポート「希望ｖｏｌ．１６」　２，７１９通)	220,239	99	218,036
3 － 7	県政報告紙郵送代(県政レポート「希望ｖｏｌ．１６」　２，６１１通)	223,569	99	221,333
3 － 8	県政報告紙郵送代(県政レポート「希望ｖｏｌ．１６」　４４４通)	48,840	99	48,351
合　計		1,902,650		1,883,621

備考

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

令和 8年 3月 19日

請　求　書

兵庫県議会議員　水田裕一郎　様

下記の通りご請求申し上げます。

項　目	数量	単価	金　額	備考
県政レポートVol. 16			110，000(税抜)	10%対象
編集・デザイン費				
	税額	11，000円	税込総額	121，000 円

株式会社　播磨時報社
T1140002050276
代表取締役　笹　間　清　泰
〒670-0955　姫路市安田4-33-9
TEL.079-281-0545　FAX.079-285-0094

など複数箇所で人工的な肥育試験を実施する。ノリ養殖についても、高水温耐性品種の現場実験を行い、早期実用化を図るとともに、魚による食害対策の技術開発も進めていく。

水田の意見 マガキやイカナゴ、養殖ノリは本県を代表する水産物です。これからも水産関係者が夢を持って漁業に取り組み、生活できるよう、各種取組を当局に促していきます。

質問5 姫路港の機能強化、施設の更新・新設について

兵庫の事情 姫路港では県営クレーンや野積場など港湾施設の更新・新設計画が示されており、港湾の利便性や安全性の向上、さらには持続的な発展と競争力の維持・拡大が図られようとしています。一方で姫路港広畑地区国際物流ターミナルの整備に関しては、国の事業評価の見直しにより必要な予算額が270億円から479億円に増え、完成予定年度も令和12年度から令和18年度へと後ろ倒しとなりました。目に見える動きとしては飾磨先端緑地の野積場への用途変更に向けた準備などが進められていますが、姫路港旅客ターミナルエリアのリニューアルについては依然として先行き不透明な状況が続いています。

水　田 姫路港の機能強化及び施設の更新・新設にかかる進捗状況と今後の対応は。

土木部長 国際物流ターミナル整備では、国が水深14メートル岸壁と臨港道路網干沖線の整備を進め、現在までに岸壁の締切工事と橋梁設計を完了している。また国は、事業費増加と完成時期の遅延を受け、浚渫土を埋立土等に有効活用するなどのコスト縮減により事業進捗を図っているところである。一層のコスト縮減と早期完成を引き続き国へ働きかけていく。県が整備する広畑地区と国道250号を結ぶ臨港道路広畑線の4車線化については、令和8年度の現地着手に向け、占用物件等の関係者と協議中。同じく県整備の旅客ターミナルエリアは、建替えする姫路ポートセンタービルの物件調査を終え、現在は移転補償費の算出を行っているところ。今後、県と姫路市が連携してポートセンタービルの入居者との合意形成を進めるとともに、新ターミナルビルの計画案を具体化していく。港湾施設では、老朽化した須加地区のクレーン更新や飾磨先端緑地での野積場新設に令和8年度から着手する。地域経済を牽引する姫路港の整備を着実に進める。

質問6 播磨臨海地域のカーボンニュートラルポート形成について

兵庫の事情 大型造船・舶用工業・海事関連企業が集積する全国有数の海事産業クラスター、播磨臨海地域では今、政府が国家戦略分野として造船業を強力に支援する政策を打ち出したことに大きな期待を寄せています。播磨臨海地域で進めてきたカーボンニュートラルポート（CNP＝脱炭素港湾）の形成も、国の脱炭素船支援との親和性は極めて高いものとなっています。

水　田 昨年11月に富士興産バイオ燃料姫路製造所が開所し、大阪ガスは姫路天然ガス発電所の1号機を本年1月より営業運転を開始、この5月には2号機も営業運転開始を予定しており、さらに3号機の建設にも取り掛かっている。CNP形成に向けた県の取組の現状と今後の進め方は。

斎　藤 令和6年の推進計画策定以降、関西電力が姫路第2発電所で水素30%混焼実証に成功したほか、関西電力とJR西日本、JR貨物とでグリーン水素の大規模輸送・利活用の検討が進行中。また、川崎重工業播磨工場では国内最大級の液化水素タンクの製造が始まるなど、企業の脱炭素化に向けた調査や実証が進んでいる。これらは国が支援しているが、県でも引き続き水素関連企業に対する設備投資や研究開発を支援していく。さらに令和8年度からは、Co2等の排出が少ない船舶に対する入港料の減免を行う予定。また、将来、臨海部における水素等の受入拠点形成の必要性が高まった時には施設整備を港湾計画に位置づけるなど、オール兵庫で脱炭素化と経済成長を両立するための取組を推進していく。

水田の意見 経産省が昨年新たに立ち上げたGX戦略地域制度も活用し、播磨でのCNP形成の取組と港湾施設の整備を着実に進め、同時に施設を活かしたポートセールスに一層力を入れるよう要望してまいります。

「あなたの声を県政に」—— ご意見はお気軽に 水田裕一郎事務所 まで

やりぬく!! 躍進ひょうご!「声」を「かたち」に!

春暖の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、今年2月の総選挙では高市政権が皆様から大きなご負託をいただきました。高市政権は物価高による生活負担軽減を最優先課題と認識し、ガソリン価格の引き下げ措置や所得税の減税、子育て世帯支援などを実施するとともに、中小企業・農林漁業支援や賃上げ促進にも取り組んでいます。私も日本列島を強く豊かにすべく、全身全霊で自民党議員の職責を果たしてまいる所存です。

一方、私が皆様に送り出していただいている兵庫県議会では、先ごろ37日間の日程で定例会を開会し、総額4兆5,300億円となる令和8年度の予算案などを集中審議したところです。

私も予算案に関連し、雇用や経済を中心に本会議で一般質問（次頁以降に掲載）させていただいたほか、予算特別委員会でも県財政や若者・Z世代応援パッケージなどについて当局の見解を質すとともに、しっかりとした取り組みを要望させていただきました。

内憂外患の今、日本も兵庫も大きな正念場を迎えています。地元姫路市が難局を乗り越えて発展していくため、一層粘り強く努力を重ねる所存でございますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

	令和８年度	令和７年度	増　減	伸率
一般会計	23,182 億円	23,582 億円	▲ 400 億円	▲1.7%
特別会計	18,359 億円	17,953 億円	+ 406 億円	+2.3%
公営企業会計	3,762 億円	3,615 億円	+ 147 億円	+4.1%
合　計	45,303 億円	45,150 億円	+ 153 億円	+0.3%

希望をつなぐ、未来をつくる—— 令和８年度予算のポイント

Ⅰ 若者の可能性を拓く
- 学びやすい兵庫の実現
- 子どもを産み育てやすい兵庫の実現
- 住みやすい兵庫の実現
- 働きやすい兵庫の実現

Ⅱ 安全安心な暮らしを守る
- 防災・減災対策の推進
- 医療・介護の充実
- 地域の安全・安心の確保
- ユニバーサル社会の推進

Ⅲ 地域活力を底上げする
- 新観光戦略の推進
- スポーツ・芸術文化の振興
- 産業の振興
- 地域の賑わいづくり
- 交流・発展を支える社会基盤の充実・強化

Ⅳ 自然との共生を実現する
- 農林水産業の振興
- 循環型・自然共生社会の実現

Ⅴ 県政基盤を強化する
- 新庁舎等整備プロジェクトの推進
- AI活用による行政DXの加速化　など

質問1　道路交通法改正に関する周知等について

兵庫の事情

(1) 自転車への交通反則通告制度適用にかかる高校生への交通安全教育
本年4月から導入される自転車への交通反則通告制度（いわゆる青切符）は16歳以上が対象となり、高校生も含まれるのですが、まだまだ情報が行き届いていません。自転車の並進や二人乗り、スマートフォンの「ながら運転」など違反行為について、しっかりと理解してもらう必要があります。
(2) 生活道路における自動車の法定速度時速30km規制について
本年9月より生活道路の自動車法定速度が時速60kmから30kmへ引き下げられます。この法改正により、中央線や車両通行帯がない住宅街などの狭隘な道路は、標識がなくとも時速30km制限となります。

水　田　物価高で各家庭の経済情勢が厳しい折、高校生の小遣いも増えておらず、反則金を支払う事態になれば大きな負担。法改正の内容を各家庭でも親から子供に教えてもらいたいが、自転車通学するケースが多い高校生に対しては学校でも交通安全教育を行っていくべきではないか。

教育長　自転車事故の死傷者は高齢者に次いで高校生の年代で多く、交通安全教育の徹底が求められている。県教委は、入学説明会や生徒集会などを通じ、すべての県立学校に対し周知の徹底を依頼している。昨年10月には、県内すべての高校を対象に交通安全講習会を開催し、交通反則通告制度による取り締まりや、いわゆる青切符の反則金、自転車の重大事故防止の重要性について理解を促した。新年度は、県警や知事部局と連携し、さらなる普及を図る方針。学校現場でも、学校安全教室講習会や合同会議、啓発動画の募集などを通じ、「自転車スマートライド推進事業」を展開していく。

水　田　本県の生活道路は従前から多くの地域で時速40kmに制限されてきた。法改正でどのような効果を期待するのか。また、「市内全域40km」の道路標識を取り外すだけで生活道路は自動的に時速30km制限となるわけだが、県民からすれば「分かりにくい」という感覚が否めない。どう周知していくのか。

警察本部長　自動車と歩行者の衝突では、車の速度が時速30キロを超えると歩行者の致死率が急上昇する。逆に、幅員の狭い生活道路の法定速度を引き下げることで重大事故を減少できる。このため、生活道路の時速40キロ規制を今年9月までに廃止し、時速30kmへと移行する方針。また、個別に規制が必要な路線についても、交通実態に応じた速度設定を行う。広報ポスターの活用に加え、運転免許更新時や安全運転管理者講習で説明しているほか、ホームページやSNSでも発信しているが、今後は民間企業とも連携し、あらゆる機会を通じて周知していく。

水田の意見　生徒に交通違反をしないよう気を付けてもらうことが第一ですが、万が一、指導や警告を受けた場合には、学校側にも情報が共有される仕組みが求められます。違反を個人の問題にとどめず、学校全体で情報を共有することで、交通安全に対する意識の一層の向上につながると考えます。

質問2　本県の経済・雇用情勢と県内中小企業への支援について

兵庫の事情

令和8年1月時点の本県経済・雇用情勢は、「一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している」とのことでした。しかし、企業景況感の改善など前向きな材料はあるものの、設備投資計画の増加率は前回調査時から低下しているほか、倒産件数で横ばいの状況が続くなど、回復には足踏み感もあるように感じます。金利上昇が中小企業の経営に与える影響も懸念するところです。引き続き取引の適正化や人材確保、事業承継への支援が求められます。

水　田　金利や資材費は今後も上昇が見込まれる。特に金利上昇局面では、中小企業が先行きに明るさを見いだせない限り、設備投資を控え、賃上げにも踏み切れない可能性がある。新年度の中小企業支援の取り組みは。

商工労働部長　商工会や商工会議所の経営指導員を中心に、中小企業診断士やマーケティング担当者ら専門家による伴走型支援を強化し、収益力向上や賃上げにつながる設備投資への補助を実施する。また、脱炭素や省エネといったGXや、人手不足に対応するDXに向けた設備投資支援制度を創設。金利上昇局面でも投資のハードルを下げ、企業の稼ぐ力の強化を図る。原材料費の高騰を踏まえ、取引適正化にも注力する。価格転嫁の実態調査や専門家派遣、セミナー開催を通じ、中小受託事業者の価格交渉力の向上を支援する。さらに、低利融資で資金繰りを支えるとともに、新設する予兆管理制度により経営悪化の兆しを早期に把握。金融機関や保証協会と連携した伴走支援につなげるほか、後継者不在企業の事業承継も後押しする。

水田の意見　新年度の中小企業支援策は多彩なメニューが組まれましたが、実効力が伴わなければ意味がありません。施策が事業の持続的発展に寄与できているのか、中小企業経営者の皆さんの声をしっかりお聞きし、県政へ届けてまいります。

水　田　多様な業種で人材不足が叫ばれるが、実際の人手不足感と求人倍率が合致しないケースがある。職種によっては1倍以下の数値で求人倍率を示す民間求人サイトがあり、ハローワークと各種サイトでギャップがあるのも課題だ。

産業労働部長　中小企業は新卒者の確保が難しく、人材派遣会社を通じた募集やウェブサイトを活用した求人が増えている。県としては、新卒者の就職支援やUJIターンの促進など各種施策に取り組んでいるが、実際には転職者の採用に依存している企業が多いのが現状である。このため、新年度からは首都圏の人材派遣会社に対し、県内企業の魅力やワーク・ライフ・バランスの取り組み、女性活躍推進制度などを周知する施策にも力を入れる。また、転職を希望しながら実現できていない方を対象とした就職説明会や合同企業説明会を大阪で開催する。

水田の意見　雇用に関する本県の情報媒体には、「ひょうごで働こう！マッチングサイト」や「ひょうご・しごと情報広場」「JOB播磨」「WLBな会社ガイド」「高校生のための企業研究ガイド」などウェブサイトや冊子が多すぎると感じています。統一感を持たせて分かりやすくするよう求めていきます。

質問3　私立学校教員及び学校法人に対する奨学金返済支援制度について

兵庫の事情

教員不足や若手教員を中心とした早期離職は、私立学校でも課題となっています。私学教育の質を将来にわたり維持・向上させていくためには、教員の質の向上はもとより、安定した人材の確保と定着が重要です。そこで本県では、令和8年度から新たに、奨学金返済の負担軽減制度の対象を幼稚園から高校までの私立学校教員および学校法人にも拡大します。

水　田　奨学金返済支援事業の対象拡充は、公教育の一翼を担う私立学校教育への支援としてニーズに適うものであると評価したい。事業の目的と期待する成果について、改めて当局の所見を問う。

理　事　この制度は、県内私立学校の教員志望者へのインセンティブとなり、優秀な人材の確保や定着率向上が期待され、本県公教育の一翼を担う私学教育の質の維持にも寄与すると考える。各学校法人に制度導入を促すとともに、就職説明会などを通じて周知を強化し、若者の県内就職や定着、定住の促進につなげていく。

質問4　瀬戸内海の環境変化への対応について

兵庫の事情

今年度に発生した養殖マガキの大量へい死の原因は完全に解明されていないものの、主な要因として「高水温」が共通して確認されており、生産者の方々は来漁期以降の対策に不安を抱えている状況です。また、ノリ養殖についても、今漁期は早い時期から海の栄養塩濃度が低下し、色落ちが進むなど、昨年と比較して生産量が減少する見込みです。姫路や家島地域の漁業者の皆さんは、海底耕うんや施肥など豊かな海づくりに積極的に取り組んでおり、一部の魚種では豊漁となったと聞いています。しかし、イカナゴをはじめとする主要な水産資源については、依然として減少に歯止めがかかっていません。

水　田　水産資源の回復対策にどう取り組んでいくのか。

農政環境部長　養殖マガキの大量へい死は、高水温に加え、餌不足など複合的な要因によるものと推察されている。詳細な海域環境調査や生育状況調査を実施し、要因の解明を進める。また、国や関係府県、大学などの研究機関と連携し、情報共有を進めるとともに、環境変化に対応した養殖手法の確立に取り組む。新年度は、陸上での実証実験や現場海域における高水温回避の養殖試験を検討している。あわせて、生産者に対しては、高水温に強い種苗の導入などリスク管理の取り組みを支援していく。依然として資源低迷が続くイカナゴについては、県漁連や漁協と連携し、海上の囲い網や陸上水槽

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年3月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
3	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明
		備考	県政報告紙印刷費(県政レポート「希望vol. 16」 115, 350部)

領収証

№ 36896

兵庫県議会議員 水田裕一郎 様

2026 年 3 月 30 日

¥609,048※

内訳		
	現金	
	小切手	
	手形	
	相殺	
	消費税等	
	本体	

但し

上記の金額正に領収いたしました

山野印刷株式会社

本社・工場／〒670-0982 姫路市岡田479　TEL(079) 294-2121
東京営業部／〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-2-1 日本橋浜町プレイス9階　TEL(03)5822-1770
阪神営業部／〒651-0084 神戸市中央区磯辺通4-1-38 ザ・シティ神戸三宮ビル402号室　TEL(078)271-2331

ご注意
1.弊社の印及び取扱者印なきものは無効
2.領収金額を訂正したものは無効

取扱者印

御見積書

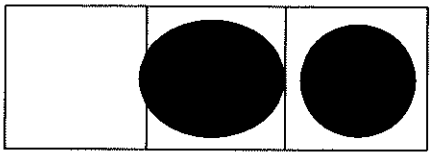
見積日　2026/3/19
見積No.　2638297

兵庫県議会議員 水田 裕一郎　　様

山野印刷株式会社
本社・本社工場
〒670-0982
姫路市岡田479
TEL：079-294-2121　FAX：079-295-2336

お支払い条件	通常
見積有効期間	30　日間

毎度ありがとうございます。
下記の通りお見積り申し上げます。
何卒ご用命くださいますようお願いいたします。



御見積金額（消費税込）　**¥609,048**

品名及び品種	仕様	単位	数量	単価	金額	摘要
県政レポート　vol.16「希望」 A3サイズ、両面カラー 用紙：マット紙70K 95,350枚・・・神戸新聞折込にて 3/29（日）朝刊折込 20,000枚・・・DM折にて、事務所納品		枚	115,350	4.8	¥553,680	

備考		
見積有効期限を過ぎると、用紙代は市況により変動する場合がございます。	小　計	¥553,680
	消費税額	¥55,368
	合　計	¥609,048

請求書

2026年3月30日
ﾍﾟｰｼﾞ 1 / 1

兵庫県議会議員　水田裕一郎　様

本 社　〒670-0081
姫路市岡田1番地
TEL.079-284-2121　FAX.079-284-2336
山野印刷株式会社

お得意先コード　509116

担 当 名　[redacted]

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

登録番号：T1140001062124

前月御請求額	御入金額	前月繰越額	今月御買上額	消費税等	今月税込御買上額	今月御請求額(円)
			553,680	55,368	609,048	609,048

※ご入金と行違いの場合はご容赦下さい。

日付 / 伝票No.	納品日	品名（仕様） / 摘要	税区分 / 単位	数量	単価(円)	金額(円)
26/03/26 Y08533	03/26	県政レポート　vol.16「希望」	10% 枚	115,350	4,800	553,680
		【課税対象額 553,680円】　消費税等 10%				55,368
					頁計	609,048

■ 通信欄

■ 取引銀行　[redacted]

■ 名義人　ﾔﾏﾉｲﾝｻﾂ(ｶ

■ お問合わせ番号　PDF509116-260330131851　26-04-20　104

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年3月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
4	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明	県政報告紙新聞折り込み代(県政レポート「希望vol. 16」 95, 350部)

領収書

No. 090374

兵庫県議会議員　水田裕一郎 **様**　2026年 3月 30日

金額	¥	5	2	3	7	5	4

但し 3/29 折込料

上記金額正に領収致しました（消費税含む）

株式会社神戸新聞総合折込
登録番号 T6140001012017

区分	現金 ☒	小切手 □	振込 □
	手形 □		
内訳	税抜金額		
	消費税額（10%）		

本　　社 〒651-2241 神戸市西区室谷1丁目2番6号　TEL(078)990-1555
姫路営業所 〒671-0243 姫路市四郷町本郷156-1　TEL(079)262-6266
神戸営業所 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情文ビル15F　TEL(078)382-1000
東京営業所 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル3F　TEL(03)3504-8761

係印

御 見 積 書

見積書No. 19421

2026年3月24日

兵庫県議会議員　水田 裕一郎　様

下記の通り お見積り申し上げます。

株式会社神戸新聞総合印刷
本社:〒651-2241 神戸市西区室谷1丁目2番地4
電話 (078)990-1555
FAX (078)990-1500

営業所:〒671-0243 姫路市四郷町本郷156-1
TEL(079)262-6266
FAX(079)252-8550
登録番号 T6140001012017

受渡期日: 未定
受渡場所: 印刷会社より、弊社、姫路配送センターへ納品
取引方法: 前受金
有効期限: 発行日より1ヶ月

合計金額	¥523,754	消費税	¥47,614

折込日	広告名	サイズ	枚数	単価	税抜金額
未定	新聞折込広告料(神戸・朝日新聞系)	A3	62,550	5.10	319,005
	配送管理料		62,550	0.10	6,255
未定	新聞折込広告料(他紙系)	A3	32,800	4.50	147,600
	配送管理料		32,800	0.10	3,280
	※2026年7月～他紙分、折込料金改定となります。				
		枚数合計	95,350枚	税抜計	¥476,140

請　求　書

〒672-8061
姫路市飾磨区天神29

2026 年 3 月29 日締 切
0001

株式会社神戸新聞総合印刷

兵庫県議会議員　水田裕一郎
御中

19473-1　04101　*

登録番号　T6140001012017
本　　社　〒651-2241　神戸市西区室谷1丁目2-6
TEL (078) 990-1555 (代)
神戸営業所　〒650-0044　神戸市中央区東川崎町1-5-7　神戸情文ビル15F
TEL (078) 382-1000 (代)
姫路営業所　〒671-0243　姫路市四郷町本郷156-1
TEL (079) 262-6266 (代)

下記の通りご請求申し上げます。
尚、当請求書と入れ違いにご入金済の場合はご容赦下さい。
お振込は [redacted] にお願い致します。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	当月御請求額	合計御請求額
**********	**********	**********	¥523,754	**********

日付	品名	サイズ	数量	単価	金額
3.29	兵庫県議会議員　水田裕一郎　県政レポート「希望」	A3	32,800	4.500	147,600
	兵庫県議会議員　水田裕一郎　県政レポート「希望」	A3	62,550	5.100	319,005
	配送管理料	A3	95,350	0.100	9,535

税抜金額	消費税額(10%)	税込金額
¥476,140	¥47,614	¥523,754

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年3月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
5	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　99%
			案分の説明
		備考	県政報告紙配布用封筒印刷代(長3封筒　20,000枚)

領　収　証

№ 008328

兵庫県議会議員水田裕一郎　殿

令和 8 年 3 月 20 日

金額	百万	千	円
	¥	156	200

但し 長3封筒印刷代
上記の金額正に領収致しました。
（内、消費税額(10%)　¥14200円）

200円

〈内　訳〉

入金区分		
	現　金	V
	小切手	
	手　形	
	その他	

有限会社　明輝堂印刷所
〒670-0987　姫路市苫編南2丁目43番地
TEL 079-230-0550
FAX 079-230-0551
登録番号 T5-1400-0205-1213

請　求　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　様

令和 8 年　3 月　31 日 締切分

No. 1

有限会社明輝堂印刷所
(登録番号:T5140002051213)
670-0987　兵庫県姫路市苫編南2丁目43
TEL:079-230-0550　FAX:079-230-0551

お客様コードNo SKM003
毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額(税抜)	消費税額	御買上計	今回御請求額
0	0	0	142,000	14,200	156,200	156,200

伝票日付	伝票No.	品番・品名	数量	単位	単価	御買上額
R.08/03/31	20424	長3パステルスカイ80,2/0	20,000.00	枚	7.10	10% 142,000
		郵便区内特別:表記有18000枚　表紙無2000枚				
			【売上合計】		(本体 10%)	142,000
					(消費税 10%)	14,200

SR340

料金別納
郵便

郵便区内特別

兵庫県議会議員
水田 裕一郎 事務所

〒672-8061 姫路市飾磨区天神29
TEL(079)235-6201(代)
FAX(079)235-6202
e-mail : info@yuichiro-mizuta.com
URL : http://www.yuichiro-mizuta.com

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年3月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
6	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	共通案分率　％ それ以外の案分　99％ 案分の説明	県政報告紙郵送代(県政レポート「希望vol. 16」 2，719通)

領収書

水田 裕一郎　様

［別納引受］
区内特別特特(定)BC　15.5g
@81　2,719通　¥220,239

小　計　¥220,239

郵便物引受合計通数　2,719通
課税計(10%)　¥220,239
(内消費税等(10%)　¥20,021)
非課税計　¥0

合計　¥220,239
お預り金額　¥220,239

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2026年 3月30日 14:16
発行No. 260330A3162　端N74箱01
連絡先：姫路南郵便局
TEL:0570-943-632

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年3月分）

（自由民主党）

（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

整理番号	
7	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである

領収書

水田 裕一郎　様

［別納引受］

区内特別特(定)BC		
@81	1,513通	¥122,553
小　計		¥122,553
区内特別特(定)BC		
@92	357通	¥32,844
小　計		¥32,844
区内特別特(定)BC		
@92	357通	¥32,844
小　計		¥32,844
区内特別特(定)BC		
@92	240通	¥22,080
小　計		¥22,080
区内特別特(定)BC		
@92	144通	¥13,248
小　計		¥13,248
郵便物引受合計通数		2,611通
課税計(10%)		¥223,569
(内消費税等(10%)		¥20,324)
非課税計		¥0
合計		¥223,569
お預り金額		¥223,569

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2026年 3月30日 15:22
発行No. 260330A2274　端N50箱03
連絡先：姫路郵便局
TEL:0570-943-219

案分率	
	共通案分率　%
	それ以外の案分　99%
	案分の説明

備考	
	県政報告紙郵送代(県政レポート「希望vol. 16」2,611通)

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和8年3月分）
（自由民主党）
（水田　裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
8	本領収書は、県議会議員水田　裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明	県政報告紙郵送代(県政レポート「希望vol. 16」 444通)

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
第一種定形　15.5g
@110　444通　¥48,840

小　計　¥48,840

郵便物引受合計通数　444通
課税計(10%)　¥48,840
(内消費税等(10%)　¥4,440)
非課税計　¥0

合計　¥48,840
お預り金額　¥48,840

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2026年 3月30日 16:01
発行No. 260330A8133　端N54箱01
連絡先：姫路細江郵便局
TEL:079-234-3910